



今月の聖句 『いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。』
テサロニケの信徒への手紙1 5章16節

会 長 / 菅 原 縦 一
副会長 / 石 倉 尚
山 田 隆
書 記 / 八 木 悠
森 繁
会 計 / 内 田 雅
山 口 彦
徳 恵

クラブ主題

『伝統から、未来を紡ぐ』

- 国際主題: IP Isaac Palathinkal (インド) "Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」
- アジア主題: AP 岡野泰和 (大阪土佐堀) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
- 西日本区主題: RD 松本武彦 (大阪西) "To walk together, echoing each other" 「響き合い、共に歩む」
- 京都部主題: DG 畑本 誠 (京都トウビー) 「行雲流水」～Be Y'smen～
- メネット主題: RSD 西村寛子 (京都プリンス) 「私にできること… あなたにできること…」
心の声に耳を傾け メンとメネット 二人三脚で いきましょう！

神輿に担がれた委員長

YMCA サービス委員長 西村 融 正



「10月号のヘッドを飾るにふさわしい原稿を！」私は入会マニュアルに目を通し、西日本区HPの「ワイズとは」を読みました。目的の一番目に「個人的にもまた協同のわざとしても、その奉仕活動を通じてYMCAの活動を支援する。」とありました。ここを担うのがYMCAサービス・ユース事業委員会であることを確認しました。何を今更？とお思いでしょうか、今になってその重さを実感している次第です。ふさわしい原稿の前に、「私で大丈夫？」不安を抱くのに十分な重さです。

「最近Yサは事業も増えてしんどいけど、楽しみなあかんで!! 楽しみな続かへんで。」何とありがたいお言葉でしょう。今期早々にYサ委員会メンバーに声を掛けていただきました。

きっと道に迷いそうな羊に見えたのかも。「Yサ委員会には最高のメンバー揃えとくし。頑張るな！」ちなみにこれは、菅原会長が私に委員長を依頼された時の殺し文句です。

今期も暑さ真っ盛りの時期、怒濤の三連続ワークからのスタートです。まずはカレー作り。そしてワークとワーク。メネットのみなさまにもご活躍いただき大変順調な滑り出しです。本来はここで一服気味の時期のはずが、「125周年記念事業」という大きな壁が。息切れしそうな私をよそに、委員会のみなさんは、「これどうや? あれも良いかも。大変やけど気合い入れてやる!!」次から次へと……。アクセル全開です。何とかまあ、頼もしいメンバーでしょう!!

終わりに良ければすべて良しとなるか? メンバーに恵まれた私は幸せです。最後まで尻をたたかれ、たたかれ。前につんのめりながら爆走していくのでしょうか。

最後に、本年度京都部事業主査の主題に「YMCAと歩調を合して」とありますが、YMCAとワイズメンズクラブは車の両輪という気がします。片方だけが大きかったらまっすぐ前に進めません。今後も良きパートナーとしてYMCAからも多くを学びたいと思います。

聖句の解説 信仰生活についての教えの中で、パウロのこの言葉はたいへん心に響く言葉です。信仰を持っていても、日々の生活の中で困難な出来事や大きな苦しみに出会うことがあります。また、突然の事故や災害によって、思いもかけない悲しみを経験することもしばしばあります。

その時には、なぜ神様はこのような苦しみや悲しみを与えられるのかと疑問に感じたり、時には信仰に対して迷いを覚えたりすることもあります。そのことを「信仰が浅い」として批判することは簡単ですが、人間である限り、悲しみは悲しみであり、苦しみは苦しみであります。

問題は、その悲しみや苦しみを、共に担ってくださる方がおられることを知っているかどうかということです。

その方(イエス・キリスト)を知ったときには、悲しみや苦しみの中にあっても「いつも喜んでい」ことができ、「絶えず祈る」ことができ、「どんなことにも感謝する」ことができるようになっていくのです。

信仰とは、私たちの悲しみや苦しみを共に担ってくださる、このイエス・キリストを受け入れることなのです。

西日本区 10月 B F E F 国際組織であるワイズの一員として、世界の必要を覚え(特に発展途上にある国々のクラブ)、感謝をもって献げることで、ワイズの発展を実感しましょう。
川本龍資国際・交流事業主任 (名古屋クラブ)

年間強調目標PR 各クラブの活動をホームページ・Facebook等で取り上げ、ワイズメンズクラブの活動をアピールしましょう。
加藤信一広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)

| | | | | | | |
|------------------|-------------|-------------|------------------------|--------------|-----------|--------------|
| 9 月 報 告 | 例会出席 | BFポイント | ニコニコ | ファンド | 献 血 | 125周年募 金 |
| | 在籍者数 40名 | 切 手 0g | 第一例会 3,000円 | 累 計 66,392円 | 献 血 400cc | 第一例会 18,430円 |
| | 第一例会 34名 | 現金累計 0円 | 第二例会 0円 | | | |
| | 第二例会 29名 | E F 0円 | 累 計 48,000円 | 成 分 1名 | 累 計 800cc | 第二例会 10,245円 |
| | メイクアップ 4名 | J W F 0円 | 東日本大震災復興募金 第一例会 3,623円 | | | |
| 出席率 95% | EF・JWF累計 0円 | 累 計 16,194円 | 成 分累計 2名 | 累 計 734,797円 | | |

酒造りの魅力と飲み方

森 常 夫



ゲストの左近さん

YMCA125周年募金が七拾萬円余が集まりましたとの報告、今年125周年を迎え贈呈できる事をクラブ員として誇りに思います。

エコキャップも3,000個も皆さんの力で集まり、クラブ員の力、及びキャピタルの団結力に感心致しました。

毎例会に東日本震災募金又新しく広島水害募金、ガザ募金、福知山水害募金等皆の

力を発揮しておこないたい気持ちになりました。

本日のゲストスピーカー、招徳酒造株式会社杜氏大塚真帆様の酒造りのお話でした。女性の杜氏さんが居られる事は初耳でした。一生懸命耳を傾け聞き入りました。日本酒造りの魅力について話してくださいました。新鮮でした。



講師の大塚真帆さんによるきき酒

米とコウジ菌を水に混ぜ

て作るのが日本酒だと思っていましたが、コウボ菌、微生物、砂糖キビで作ったアルコール、乳酸菌等多くの工程によって美味しい日本酒ができる事を初めて知りました。

日本酒の飲み方は色んな方法がある事、他の酒造会社の酒にない飲み方も教えて頂きました。江戸時代から微生物を利用して美味しい日本酒が造られていた事、味噌、醤油等も微生物を繁殖させて醸造していたことも勉強いたしました。

大塚さまのお話が終わり、お楽しみの試飲の時間になりました。酒好きの面々が前に出て大吟醸等4種類の日本酒の飲み比べに挑戦。喧々諤々で例会が閉会いたしました。



第19回京都部会

石 村 吉 宏



菅原会長入場

二条城前のANAクラウンプラザホテルの会場は、パンフレットも読めない位に最初から薄暗く、舞台前の全面に張られたスクリーンに部長主題が映し出されていきました。これ程大きなスクリーンを見るのは部会では初めてです。

17時からオープニングの映像が映し出された後、部長が登場されて挨拶が始まりました。すると、スタッフが駆け寄り何かを伝えると、開会の点鐘がされていない事がわかり、改めて、開会の点鐘が打たれ、ワイズソングが歌われ式典が進みました。部長挨拶は、京都YMCAの建物、関連施設に資金が必要というお話でした。

バナーセレモニーがありましたが、各会長のバックに流れる映像のピントが合わず、何が映っているのかわからなかったのが残念でした。

ホストクラブ会長のあいさつの後、休憩なしに食前の感謝があり、18時20分より懇親会が始まりました。ここでようやく会場が明るくなり、食事が始まりました(美味しい中華料理でした)。食事中は、アピールタイムのみで、アジアエリア大会アピールでは、キャピタルクラブの香山さんがユースコンボケーション担当委員長として登壇されました。



リトセン秋の準備ワーク

副会長 山 田 隆 之

9月7日(日)リトセン秋の準備ワークが開催されました。

今回のワークは、除草、看板の基礎作り、30周年アクトで寄贈したトイレ棟の掃除を担当しました。除草は比較的短時間で終了し、主な作業は看



板の基礎作りになりました。メンバーでもある(株)永機建設の協力を頂き、穴掘り、型枠の制作、コンクリートの打設とハードな作業になりましたが、参加者全員で楽しく汗をかきながら完成することができました。トイレ棟の清掃はキャピタルメンバーの格別な思い入れもあり、昨年、寄贈した時より綺麗な状態になるほど、念入りに仕上がっていました。

ワーク終了後には有志が集まり、酒屋さんが経営する申カツ店で後会が開催されました。ベースが酒屋さんだけあって、多くの種類の日本酒があり、前回の例会で女性杜氏さんから学んだ知識をフルに活用し、日本酒について蘊蓄を語りながら、楽しい時間が持てました。

これから秋までに予定されている目白押しの事業に向かって、メンバーシップを高めるいい機会になりました。

参加者

菅原・メネット、五十嵐、石倉、香山、大山(謙)、瀬本、仁科、八木、柳、山口(雅)、山田(隆)、金原、西村

あなたの未来に役立つキャピタルは？

私の未来に役立つキャピタル……

内 田 雅 彦

過去を振り返ってみると、キャピタルに入会出来たことでもう既に私の役に立っておりました。何故？パソコンが使うことができませんでしたが、これをきっかけに少しだけ出来る様になりました。ゼロから1ぐらいになったでしょうか？ ハハハ

また商店街の理事になってくれなかと頼まれ、ハイ！ 分かりましたと応え、また父親が亡くなった時にお寺の世話人会に入りなさいと言われ、ハイ！ 分かりましたと応え、何故？ 自分でもビックリするほど前向きに考えることができる？

それは、キャピタルに入会した事で、何かしら自信を持っている自分がいたからお受けしたんでしょうね。厄年の時期に色んな役が回ってくる、そんな歳になったのかな？なんて思っておりました。

当たり前な事を当たり前にごなして行く、そんなキャピタルクラブについて行くのに必死ですが、それが私の未来に役立つキャピタルクラブなんでしょうね。

より enjoy するために

大 山 謙 一

自分が経験し、体験したコトの中でしか得られない知識。自分流。こんなもんだらうと思っていたあれこれ。色んな見方、考え方をしてきた、しているつもりが、如何に狭い世界観であったかを知ったのは、キャピタルに入会して直ぐのこと。

考え方の違い、捉え方の違いを様々な機会に『教えて』、『導いて』貰い、より良い方向に行く手がかりを得るチャンス、スーッと気軽に受け入れることができず難しく考えてしまう。そんな自分の癖を少しずつ解せるようになってきたのは最近のこと。まだまだ頭、心がカタイけど……。

物事を考える順序。目的に向かうための順序。多角的な見聞。自分の領域を超えて知れる環境が整っている。お互いにかもしれないけれど、キャピタルには刺激し合える仲間がいる。おそらくこの環境は誰しもが体験できることではない。キャピタルに居ればこそである。

正直、気乗りしない、苦手意識を感じるコトがないわけではないけれど、まさしく自己研鑽を積む環境であることは間違いないし、何かしら参加すれば楽しいクラブライフ

である。どう参加するか。その姿勢次第。この思いを体現する、実験するつもりで取り組みより豊かな人生を送りたい！ enjoy!!

クラブ行事を通じ、社会奉仕を

志 田 育 夫

私がキャピタルクラブに入会したのは、58歳の時です。子育ても終え仕事も軌道にのり、ようやく自分の時間を持つ様になった頃にお誘いを受け、入会しました。

元々大学時代大阪のYMCAでリーダーをしていたので、YMCAの活動の事を少しは知っているつもりでしたが、いざ入会してみると色々な活動があるのに正直驚きました。又、その活動に先輩、後輩のみなさんが多忙の中、時間を調整し様々な行事に参加され、社会に奉仕しておられる姿に接し、頭が下がりますとともに自分の時間の使い方の工夫のなさを感じました。60歳を過ぎ私に残された時間にも限りがあります。まだまだ仕事は続けていかなければなりません、少しでも時間を工夫し、今まで私が社会から受けた恩をキャピタルの様々な行事を通じ、何らかの社会奉仕という形でお返しできればと考えております。将来一線を引く時が来ると思いますが、その時に充実した仕事ができたと感じる中にキャピタルクラブでの行動があればいいなと思っております。

キャピタルのおかげです

田 中 升 啓

クラブに入会させていただいて、良かったことはたくさんあるのですが、中でも特にありがたいことがあります。それはいろいろな事業や活動のおかげで意識せず外に出る機会が増えたことです。実は私は、仕事以外ではあまり自分から好んで出かけるタイプではなく、一日家にいても全然平気なタイプなのです。クラブのおかげで、たくさんの人たちにも出会えるし、行った事のない場所に行ったりもできています。おかげで何だか仕事以外の毎日もうそがしくなりましたが、プライベートがとても充実させてもらったと思っています。これからも皆さんとせっせと楽しくやっていたらと思っていますので、ぜひお誘いください(たまに帰るときもありますが、怒らないでください……)。

左近さん EMC オリエンテーション

饗場 公治

9月25日(木)19時から左近さんの入会にむけたオリエンテーションが行われました。

香山 EMC 委員長が司会をされ、菅原会長の挨拶、メインのオリエンテーションを山田英樹 EMC 委員がパソコンを駆使してとても分かりやすく説明されていました。



その後は会長の運営方針と基本姿勢等の説明、最後に左近さんの入会意思を香山委員長が確認されて、第一部が終了。第二部の懇親会は幡南次期会長の乾杯で始まり美味しいお鍋をいただきました。

しばらくして左近さんの一言、列席者からは、左近さんへの熱いエールがあり、その後はキャピタル恒例のカラオケで楽しみ、左近さんと早速懇親を深められていました。とても楽しい雰囲気でした。オリエンテーションは二回目なのですが、二回聞くとほんのちょっとだけ YMCA の事が分かりました。

今回気付いた事：二回聞くとほんのちょっと分かる！



参加者

左近様、菅原会長、香山 EMC 委員長、石倉 EMC 委員、山田(英)EMC委員、村田EMC委員、金原直前会長、幡南次期会長、山田(隆) 副会長、五十嵐、饗場、安部

京都部懇談会報告

交流事業

交流委員長 山口 雅也

去る9月12日(金)京都YMCAで京都部交流事業懇談会が開催されました。今期の主査は、パレスクラブの笹山直世さんです。事前に交流事業の現状調査のアンケートを収集し、当日はアンケートをキチンとまとめあげた会議資料が配られるなど大変準備の行き届いた懇談会でした。内容については、例会設営について、特別例会や他クラブとの合同例会の有無に始まり、IBC・DBCの各クラブの活動報告がありました。YEPP・STEPについても制度の説明や運用のやり方に至るまで、丁寧な説明がありました。交流委員会は、対外的な交流行事の準備等が主たる活動内容ではありますが、クラブメンバーと共に考え、ご協力をいただかなければ進まない事業ばかりだと感じました。

EMC 入会祝賀会

安部 英彦

今期第2回目のEMC委員会企画の入会祝賀会がDIAMANT NOIRで行われました。

今回のお祝いされるメンバーが、キャピタルのメンバーになってから会長期までのそれぞれのストーリーを、柳さん、石倉さん、山田(隆)さん、菅原会長、瀬本さん、香山 EMC 委員長の順で語って頂きました。当初、床で開催予定でしたが生憎の雨で、急遽4階のスペースになりましたが、流石のキャピタル、そんな事はお構いなして熱い会になりました。キャピタルのキャピタルである所以を感じられる、とても重く勉強になるスピーチでした。キャピタルのメンバーである以上果たさなければいけない義務等を語って頂き、私たち後輩は襟をしっかりと締め直さないといけないと思いました。



そして二次会。9月30日現在、入会予定の左近さんもお付き合いいただき、プレノタートでキャピタル恒例のカラオケで懇親を深めました。キャピタル最高と思える時間を楽しませて頂き、明日からのクラブライフを頑張ろうって心に誓いました。



中部部会に参加して

会長 菅原 縦一

8月31日(日)、西日本区各部会のトップを切って、三重県四日市市で中部部会が開かれました。今年には会長をさせていただくことを機に、できるだけ他のクラブとの交流をしたいという想いで参加しました。

全国から160名のワイズメン・メネットが集り、盛大に式典が進められ、記念講演では「東日本大震災に学ぶ」の演題で、当時の自衛隊救護隊長の感動的な体験談を聴くことができました。

懇親会では、来年の西日本区大会、アジア地域大会に向けて、にぎやかで楽しいアピールも行われました。同行の岡本さんには他クラブの大勢の方々を紹介していただきました。岡本さんに感謝しながら、交流も少しは果せたかなと、心地よい気持ちで京都へ帰りました。

参加者 岡本、菅原

他の部会への参加

| 部 | 日時 | 開催地 | 参加者 |
|------|----------|------|----------------|
| 阪和部 | 9月13日(土) | 和歌山市 | 岡本、菅原 |
| 中西部 | 9月20日(土) | 大阪 | 菅原 |
| びわこ部 | 9月21日(日) | 大津 | 石倉、田中(雅)、八木、菅原 |
| 九州部 | 9月28日(日) | 天草 | 仁科・メネット |

第26回アジア地域大会 ユースコンボケーション(AYC)予告

2015年7月29日(水)～8月2日(日) 開催

来年、第26回アジア地域大会が京都で開催されます。その中のプログラムであるユースコンボケーション(AYC)を標記の通りキャピタルクラブが担当します。委員長に香山さんが就任されました。これから様々なことが決まっていますが、骨組みになる全体像と8月4日～10日にアジア地域ユース代表としてインドでの国際大会に出席された沖麻実さんのコメントも収録して皆さんのご理解の一助になることを願っています。

IYCに参加して

アジア地域ユース代表 沖 麻実



8月4日(月)から8月10日(日)にかけて、世界26カ国から約84名の参加者ユースたちとインドで寝食を共にしながら、文化、価値観そして言語も異なった環境の下、笑いあり、涙ありの濃厚な日々を過ごしました。

「Think Global Act Local」このテーマに沿って、ディスカッションとエクスカージョンをメインとしたプログラムを体験させていただきました。ディスカッションでは、「リーダーシップ」「コミュニケーション」そして「次世代の子供たちの為に私たちができることとは?」といった、いくつかのトピックが与えられ、参加国ユースの国民性を感じさせる、興味深い議論が繰り広げられました。またエクスカージョンでは、YMCA・地域の学校を訪問し、そこで樹木を植える活動や、学校の子供たちと交流する機会をいただきました。子供たちの無邪気な笑顔が今でもとても印象に残っています。

私は昨年フィリピンで開催されたAYCに引き続き、IYCに参加させていただきましたが、この度はアジア地域ユース代表(AYR)としての参加ということで、身が引き締まる想いでした。実際、ユースコミッティーと共に、ファシリテーターや運営側を務める主軸な役割に対して、戸惑い、自分の力不足に落ち込んだこともありましたが、チームの支えのおかげで乗りきることができました。コミッティーの企画や運営に対する努力と苦勞の土台があるからこそ、素晴らしいコンボケーションが創りあげられているのだと、この経験を通じて感じています。参加者ユースたちは、国際が注目している問題に対し、自らアクションを起こしたいと、熱いパッションを持った人たちが多く、そんな同年代のユースたちと交流できることは、今しか体験することのできない貴重な機会であると思います。だからこそより多くのユースの方に、今後ユースコンボケーションへ参加して欲しいと強く願っています。

来年は京都でAYCが開催されますが、現在ホストコミッティーの方たちと連携を取りながら企画を進めているところです。

これまで経験させていただいたAYC・IYCをヒントの材料に、一人一人の心に残るようなAYCを参加者ユース全員で創りあげていきたいと思っています。



AACC・HCC・大会事務局組織図

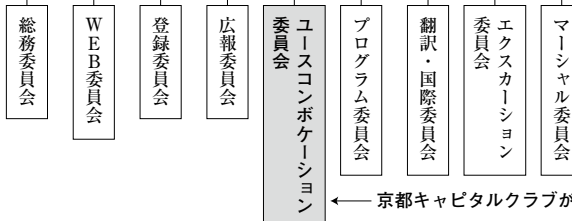
AACC (Asia Aria Convention Committee)
委員長 岡野 泰和 (アジア地域会長)
委員 アジアエリア役職者
委員 森田美都子 (京都パレス)

HCC (Host Convention Committee)

委員長 森田美都子 (京都パレス)
委員 高瀬 稔彦 (西日本区直前理事) (岩国みなみ)
松本 武彦 (西日本区理事) (大阪西)
遠藤 通寬 (西日本区次期理事) (大阪泉北)
渡辺喜代美 (東日本区直前理事) (十勝)
田中 博之 (東日本区理事) (東京)
渡辺 隆 (東日本区次期理事) (甲府)
片山 吉章 (総務委員長) (京都センチュリー)
伊藤 剛 (WEB委員長) (京都トゥービー)
佐藤 昌利 (登録委員長) (京都ウイング)
高坂 訓 (広報委員長) (京都トップス)
香山 章治 (ユースコンボケーション委員長) (京都キャピタル)
安達 雅直 (プログラム委員長) (京都パレス)
松村 康弘 (翻訳・国際委員長) (京都めいぶる)
島田 博司 (エクスカージョン委員長) (京都ウエスト)
久保田雅彦 (マーシャル委員長) (京都グローバル)
顧問 大野 嘉宏 (西日本区元理事) (京都パレス)
竹内 敏朗 (元国際会長) (熱海グローリー)

大会事務局

会 会 書 副 事務局長
計 計 記 事務局長
笹 井 小 大 爲
山 上 林 概 國
直 千 信 光
世 均 春 二 俊
(京 京 京 京
都 都 都 都
パ レ ス) (パ レ ス) (セ ン チ ュ リ ー)



委員会紹介

交流事業委員会

- 委員長 山口雅也** ニックネーム やまぐちさん
 今期は委員長になり、対外的な交流行事の準備など進めさせていただきます。メンバーの皆様のご協力とご意見をいただきながら徐々に進めていきたいと思っております。
- 副委員長 志田育夫** ニックネーム しださん
 初めての経験ですので皆さん色々教えてください。よろしくおねがいします。
- 委員 田中雅博** ニックネーム たなかさん(まささん)
 個性豊かなメンバーとともに、真剣な、そして愉快的な委員会を楽しんでいます。いろいろと有意義な交流が進められるよう頑張ります。
- 担当三役 山田隆之** ニックネーム たかささん
 交流会一年間がんばります！



左から田中(雅)・山口(雅)・志田・山田(隆)さん

HAPPY BIRTHDAY

| | | | | |
|------|-------|--------|-------|--------|
| メン | 田中 雅博 | 10月13日 | 内廣 健 | 10月19日 |
| メネット | 亀井三千代 | 10月2日 | 山口 誠 | 10月13日 |
| | 岡本 都 | 10月17日 | 大門 洋子 | 10月17日 |
| | 石倉 博子 | 10月19日 | | |
| コメット | 吉井 緑 | 10月4日 | 倉見 駿輔 | 10月5日 |
| | 田中隆之祐 | 10月20日 | 藤田 千尋 | 10月22日 |
| | 内田 沙良 | 10月31日 | 内田 沙里 | 10月31日 |

HAPPY ANNIVERSARY

| | | |
|----------|-----|--------|
| 山口 雅也・重子 | ご夫妻 | 10月3日 |
| 志田 育夫・千鶴 | ご夫妻 | 10月8日 |
| 石倉 尚・博子 | ご夫妻 | 10月12日 |
| 幡南 進・陽子 | ご夫妻 | 10月16日 |
| 神崎 清一・陽子 | ご夫妻 | 10月30日 |

第3回 役員会議事録

2014年9月22日(月) 19:00~21:00
 ウェスティン都ホテル京都 平安の間

- 〈西日本区・京都部報告〉 国際賞受賞のお知らせ(エルマークロー賞、国際ブースター賞、YES 献金賞、EF オナロール賞) / 2015-2016年 BF代表 申請開始 申請期限:10月20日 西日本区理事宛必着 申請条件:申請者所属クラブの会員一人当たり US \$ 5 以上の BF 献金
- 〈YMCA 報告〉 広島市8月20日豪雨災害 YMCA 緊急支援募

金ご協力をお願い 募集期間 8月28日(木)~10月31日(金)
 〈三役会報告〉 左近宏崇さん入会式の件(10月第1例会の予定)
 〈各事業委員会報告〉

- **YMCA サービス・ユース事業委員会** リトセン秋の準備ワーク9月7日、決算報告:メン14名、メネット1名参加 / オータムフェスタ11月23日(祝)協力内容:飲み物の販売 / わんぱくチャレンジクラブ12月7日(日)に決定 / 国際協力街頭募金とワイズデー11月2日(日) / 「125周年記念事業への協力」について10月26日(日)に舞鶴駅前にて駅前の清掃活動等の案は廃止 現在の案は、11月24日(月)に女子プロ野球チームとの交流試合を検討中
- **地域奉仕・環境事業委員会** ふれあい広場 行先、行程、昼食場所、食事内容、予算の確認 / ベテスダまつり 日程:10月13日(月・祝) 9月18日19時より 詳細について打ち合わせ実施 / プルタブ・エコキャップの収集状況報告 8月度 エコキャップ3,000個 / 献血協力者の報告:8月30日 森繁樹(成分献血)
- **ドライバー事業委員会** 8月第2例会「講師:原田博行」の実施報告 / 9月第1例会「講師:大塚真帆」の実施報告 / 10月第1例会「講師:松石三重子(日本茶インストラクター)」の確認 / 10月第2例会「講師:岡本尚男さん(ワイズの基本に立ち返る)」の確認 / 11月第1例会「講師:石若義雄(株)一粒社ヴォーリズ建築事務所」に決定 / 11月第2例会と12月第1例会 確認中
- **交流事業委員会** IBC ベゼルクラブの件 ベゼルからは連絡はなし / IBC 台中市大業ワイズメンズクラブの件 東京クラブ長澤さんよりご紹介あり IBC 締結に関して各委員会で見聞聴取することになった。 / DBC 関連:東京クラブ訪問「2015年3月28(土)~29日(日)」について 希望などについて確認と報告 / YEOP・STEP 事業対象者声掛け、連絡方法、範囲、募集などの方法について説明
- **ファンド事業委員会** 8月実施ファンドについて実施報告 / 9月実施ファンドについて確認 / 10月実施ファンドについて確認 / わらしべ長者ファンドの状況報告 / ジャがいもファンド:申込状況の中間報告 / 今後の物品ファンド内容についての確認・報告
- **広報・ブリテン事業委員会** 9月号反省、10月号・11月号の骨子の確認
- **EMC 事業委員会** YES 献金(7,800円)集金は会計に引き渡し完了報告 / 左近宏崇様入会の件 オリエンテーション:9月25日(木) 入会式:10月7日(火) / 第2回入会祝賀会:9月30日(火)の確認 / わらしべ長者F・次のブリテン委員会に(ロボット掃除機)を引き継ぐ
- **メネット会** 11月にメネット会を計画 / 10月例会で通知をしたうえでメネット会費を集める

〈審議事項〉 新入会員(左近宏崇様)入会の件 承認

〈その他〉 香山AYC委員長より第2回 第26回アジア地域大会AYC 委員会議事録の報告
 西川30周年記念誌委員長より、記念誌の進捗状況の報告があった。

※30周年記念誌の発行予定日は、10月31日です。

第4回三役会 10月24日(金)19:00~ 於:未定

第4回役員会 10月28日(火)19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都 平安の間

編集後記

アジアでのスポーツの祭典アジア大会が韓国仁川で開催されておりますが、日本人の活躍に胸躍らされている今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか?

早いもので私が委員長を拝命してから第4号をお届けする事が出来ました。ご協力頂いたすべての方に感謝いたします。

そろそろ各事業委員会も大きな事業が目白押しとなってきますので、ブリテン委員会としましても頑張ってお知らせをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します!

広報・ブリテン委員長 安部 英彦

